

大健闘! 全国ベスト8

北浦中ハンドボール部

第2回 春の全国中学生ハンドボール選手権大会



北浦旋風! 全国に

第2回春の全国中学生ハンドボール選手権大会が、3月24日から28日まで富山県氷見市で開かれました。今大会には、全国の都道府県の代表校男女計93チームが参加。茨城女子代表として市内の北浦中が出場し、ベスト8のすばらしい成果を収めました。

一回戦は地元氷見南部中と対戦。前半1点ビハインドでむかえた後半の終盤20対17と逆転。2時間前の地震もなんのその。強豪を突破した勢いで、二回戦は前半に大量9点のリードを奪い、高知常北中(高知)を21対14で勝利し、三回戦も神埼中(佐賀)を16対11で勝利しました。ベスト4をかけた準々決勝は三郷北中(埼玉)に前半6点のリードを奪われ、15対25で惜敗、涙をのみました。



開会式で堂々と行進する北浦中チーム

撃。自然災害のアクシデントにも屈せず、選手・保護者・関係者が一九となった結果です。

4月3日、部員と柳瀬校長ら5人が坂本市長を訪ね、全国大会の成績を報告しました。

主将の河野祐志さんは「今回は、ベスト8でしたが、次は全国制覇を狙います」と勝利を誓いました。夏の総体でのさらなる飛躍を期待します。

行方市でもフィルム・コミッション推進 「ALWAYS 続三丁目の夕日」 をロケ収録



監督、俳優ほか100名を超えるスタッフがそれぞれの分野に分かれ、ただしくうごいていました。テレビドラマ「Dr.コトーの診療所」や映画「博士の愛した数式」などでおなじみの俳優吉岡秀隆、女優の小雪や葉姉丸ひろ子等の豪華キャストも来市し、春の霞ヶ浦湖岸での撮影に集中して取り組んでいました。

最終日には、坂本市長も撮影現場を訪れ、映画担当の山際新平プロデューサーへ激励と情報交換を行いました。山際さんからは、ロケーション協力に対する感謝が述べられ、映画づくりのおもしろさや難しさについても説明がありました。

平成17年1月に公開され、日本アカデミー賞など多くの映画賞を受賞した作品「ALWAYS 三丁目の夕日」の続編のロケーションが、3月21日(木)から23日(金)の3日間、にわたって天王崎公園で行われました。

この映画の撮影は4月で終了し、編集の後11月に全国ロードショーされます。行方市での撮影がどのような形で表現されるか、待ち遠しいところです。



【市の木】
イチヨウ
(銀杏)



【市の花】
ヤマユリ
(山百合)



【市の鳥】
シラサギ
(白鷺)